

2011年1月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 W O W O W
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 崎 信 哉
(コード番号 4839 東証マザーズ)

平成23年3月期（2010年度）第3四半期決算のお知らせ

平成23年3月期（2010年度）第3四半期決算（平成22年4月1日～平成22年12月31日）につきまして、別紙の通りお知らせいたします。

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

平成 23 年 3 月期（2010 年度）第 3 四半期決算に関するご説明

① 加入状況

オリジナルドラマ製作プロジェクト「ドラマW」では、連続ドラマW「パンドラⅡ 飢餓列島」、「マークスの山」、「東野圭吾『幻夜』」のほか、ドラマWスペシャル「なぜ君は絶望と闘えたのか」を放送しました。平成 22（2010）年 9 月に放送した「なぜ君は絶望と闘えたのか」は、平成 22 年度（第 65 回）文化庁芸術祭のテレビ部門・ドラマの部で大賞に選出されました。そして、最大の商戦期である 12 月には、福山雅治の年越しライブや、矢沢永吉の日本武道館ライブを独占放送したことに加え、映画「アバター」をはじめとした年末年始の強力な映画ラインナップがお客さまの支持を集め、新規加入を大きく牽引しました。

営業施策としては、BSアナログ放送が終了する平成 23（2011）年 7 月に向けて、アナログ放送をご契約のお客さまにダイレクトメールや電話などでデジタル放送のご契約を積極的に働きかけることに加え、平成 22（2010）年 10 月 1 日からはアナログ放送画面に「アナログ」ロゴを常時表示し、注意を喚起しております。

新たな伝送路での展開としては、平成 22（2010）年 6 月 1 日より「スカパー！HD」のプラットフォーム上でデジタルWOWOWの放送をスタートし、平成 22（2010）年 10 月 1 日からIPTVサービス「ひかりTV」における放送を開始しました。

また、平成 22 年（2010）年 10 月には、総合エンターテインメントチャンネルであるWOWOWの魅力により多くのお客さまに感じていただくことを目的として、開局以来最大のオリジナルイベント「WOW F E S ! 2010」を 4 日間開催したほか、平成 22（2010）年 11 月 20 日からは、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社と提携し、Tポイントサービスを開始しました。

以上の結果、当第 3 四半期の新規加入件数は、624,717 件（前年同期比 9.7%増、内BSデジタル 587,621 件）、解約件数は 563,389 件（同 8.0%増、内BSデジタル 458,011 件）となり、新規加入件数から解約件数を差し引きました正味加入件数は 61,328 件の増加（同 5.0%増）となりました。当第 3 四半期の累計正味加入件数は 2,551,794 件（同 1.1%増、内BSデジタル 2,291,346 件）となりました。また、デジタルダブル契約（注）は、当第 3 四半期末時点において 271,556 件（前年同期に比べ 91,941 件の増加）となっております。

（注）デジタルダブル契約は「同一契約者による 2 つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用（月額 2,415 円の視聴料金を 945 円に割引。金額は税込み）。

② 収支状況（連結）

当第 3 四半期連結累計期間における収支の状況は、放送関連では加入件数が堅調に推移、テレマーケティング関連では厳しい状況の中、外部顧客からの収入を確保できたことにより、売上高は 492 億 46 百万円と前年同期に比べ 3 億 15 百万円（0.6%）の増収となりました。当社グループ全体としての売上原価低減により、営業利益は 60 億 37 百万円と前年同期に比べ 6 億 79 百万円（12.7%）の増益となり、また経常利益は、円高による為替差益の計上等により 66 億 45 百万円と前年同期に比べ 10 億 47 百万円（18.7%）の増益となりました。四半期純利益は、投資有価証券評価損 2 億円を計上したこと並びに前年同期に存在した一時差異の解消により法人税等が増加したため、38 億 80 百万円と前年同期に比べ 89 百万円（2.3%）の減益となりました。

③ 平成 23 年 3 月期（2010 年度）通期業績予想（連結）

平成 23（2011）年度 3 月期の連結業績見通しにつきましては、売上高 660 億円（前期比 0.7%増）、営業利益 59 億円（同 6.1%増）、経常利益 60 億円（同 2.0%増）、当期純利益 36 億円（同 20.2%減）を見込んでおります。また累計正味加入件数は 1 万件の増加、期末累計正味加入件数は 250 万件を見込んでおります。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 和崎 信哉

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

平成 23 年 3 月期（2010 年度）第 3 四半期決算概況表

2011 年 1 月 28 日
株式会社WOWOW

1. 加入状況

(単位：件)

項 目	平成 23 年 3 月期(2010 年度)第 3 四半期			平成 23 年 3 月期(2010 年度)予想	
	実 績	前期実績	対前期 増減率	予 想 (千件)	対前期 増減率
新規加入件数	624,717	569,303	9.7%	825	9.4%
解約件数	563,389	521,770	8.0%	815	10.2%
正味加入件数	61,328	47,533	29.0%	10	△31.0%
累計正味加入件数	2,551,794	2,523,510	1.1%	2,500	0.4%
アナログ	260,448	552,957	△52.9%	57	△88.1%
デジタル	2,291,346	1,970,553	16.3%	2,444	21.4%

2. 連結決算数値（要約）

(単位：百万円)

項 目	平成 23 年 3 月期(2010 年度)第 3 四半期				平成 23 年 3 月期(2010 年度)予想		
	実 績	収入比	前期実績	対前期 増減率	予 想	収入比	対前期 増減率
売 上 高	49,246	100.0%	48,930	0.6%	66,000	100.0%	0.7%
営 業 利 益	6,037	13.5%	5,358	12.7%	5,900	8.9%	6.1%
経 常 利 益	6,645	18.7%	5,598	18.7%	6,000	9.1%	2.0%
四半期(当期)純利益	3,880	7.9%	3,970	△2.3%	3,600	5.5%	△20.2%

※百万円未満を切り捨てております。